



春の暖かい日差しが、園庭の花や虫たちに力を与えて元気にしてくれます。子どもたちの遊ぶ姿も軽やかになってきました。園庭の木々も芽を出し始め春の本格的な活動が始まったようです。

来年度へ向けみんなで少しずつ準備をしながら残りの日を楽しんでいけるようにしていきたいと思います。

行事予定

1日	月	安全点検・園内整備
		身体計測(以)
2日	火	体育遊び(年長・年中)・身体計測(未)
3日	水	ひなまつり誕生会 エコ保育
4日	木	卒園式予行練習
5日	金	お別れ遠足・交通指導
9日	火	卒園式予行練習
11日	木	英語遊び 避難訓練(地震)
13日	土	卒園式
15日	月	安全点検・園内整備
16日	火	体育遊び(年長・年少)
18日	木	お別れ会 クッキング体験(年長児)
19日	金	リズム・わらべ歌遊び
22日	月	音楽遊び
27日	土	新年度準備
31日	水	修了式

お誕生日おめでとう

ゆじ りりあさん (5さい)



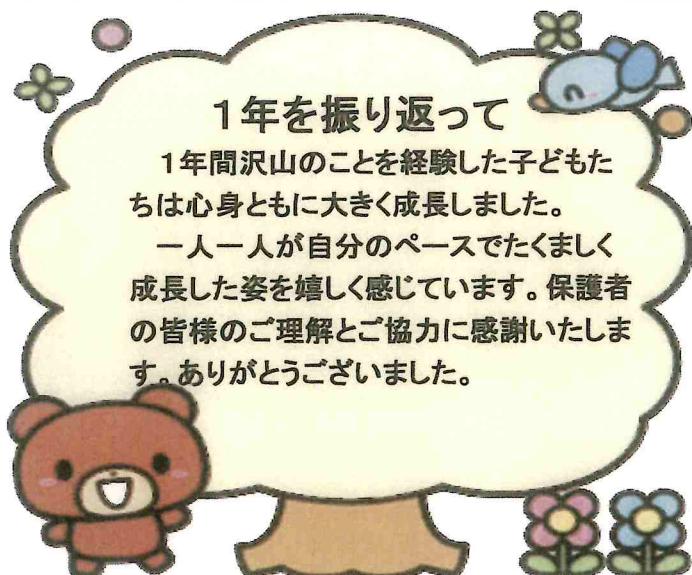
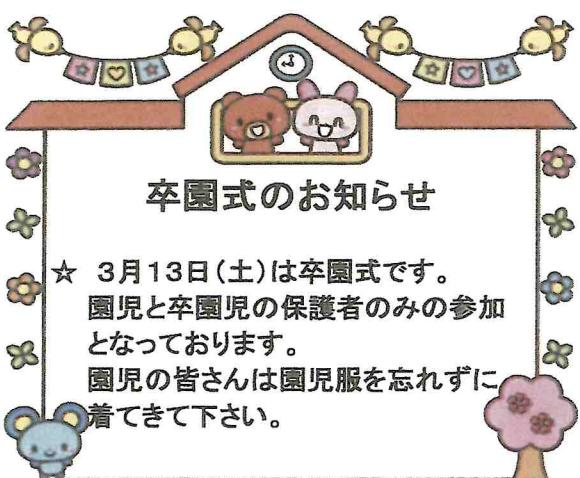
新年度保護者説明会について

新型コロナ感染予防の為、今年度と同じく「入園のしおり(重要事項説明書)」を配布して了解して頂くような方式に代えさせて頂きます。何卒、ご理解とご協力をお願い致します。

1年を振り返って

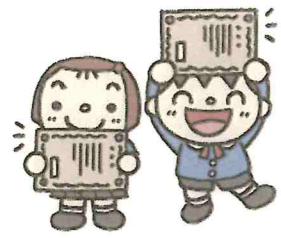
1年間沢山のことを経験した子どもたちは心身ともに大きく成長しました。

一人一人が自分のペースでたくましく成長した姿を嬉しく感じています。保護者の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。ありがとうございました。





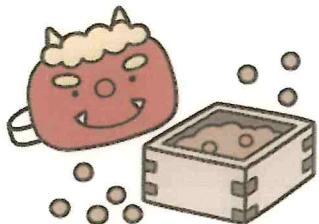
ぞうぐみだより



☆成長を喜び、これまで身に付けてきた生活習慣を確認しながら、進級、就学への期待を高めていく。
 ☆進級、就学への喜びや期待などの気持ちを温かく受け止め、安心して過ごせるようにする。



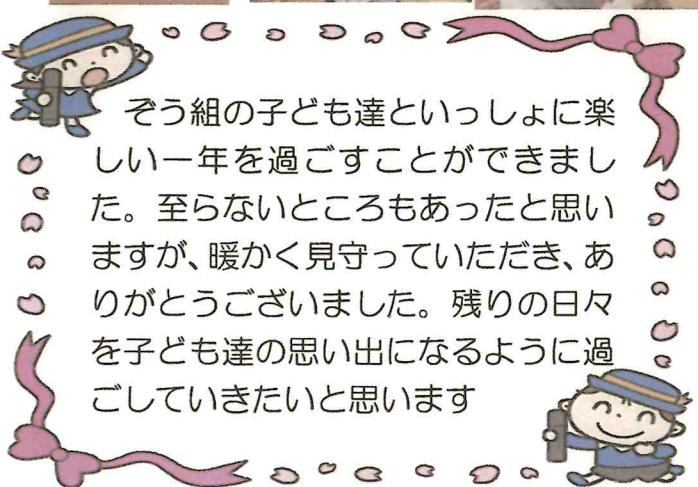
まめまき



大久保小学校見学



そう組の子ども達といっしょに楽しい一年を過ごすことができました。至らないところもあったと思いますが、暖かく見守っていただき、ありがとうございました。残りの日々を子ども達の思い出になるように過ごしていきたいと思います



くまぐみだより



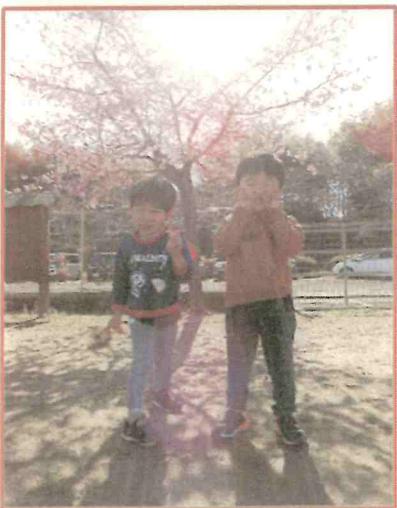
【保育目標】

- 進級への喜びと期待をもち、意欲的に生活する。
- 身近な自然の変化から、春の訪れを感じる。



一年間を通して、様々なことが出来るようになりました。始めは難しかったことも、繰り返し行っていくことで自分で出来るようになってきました。

最近では簡単なルールのある遊びを友達や異年齢児と一緒に楽しんでいます。残り一ヶ月となりましたが、たくさん遊んで話をして楽しい日々にしていきたいと思います。



子どもたちのたくさんの成長を
保護者の皆様と一緒に、見守り喜び合う事が
出来て嬉しかったです。
一年間、ありがとうございました。



きりんぐみだより

今月の保育目標



- ・身の回りのことが自分でできる達成感・喜びを感じられるようになる。
- ・春の訪れを感じながら、戸外での活動を楽しむ。

子どもたちの姿

あっという間にきりん組での生活も残り1か月となりました。泣いたり笑ったりたくさんの経験を通して成長したきりん組さん。自分でできることも増え、最近では、ボタンの付け外しも一人で挑戦している姿が見られ、一人でできた時には「先生出来た！」ととても嬉しそうに教えてくれます。これからも一つ一つできるものが増え、そのたびに喜びを感じると思います。その喜びを保育者と共有できるよう近くで寄り添いながら見守りたいと思います。



『ひな祭り』の製作でにじみ絵をしました。自分でインクに霧吹きで水をかけ、色がにじんでいく様子を楽しみながら見ていましたよ。



ありがとうございました！

1年間ありがとうございました。子どもたちの成長していく姿を近くで見守ることができとても貴重な時間となりました。保護者の皆様にもご協力やご支援をいただきましてありがとうございました。これからも子どもたちの成長を楽しみにしています。



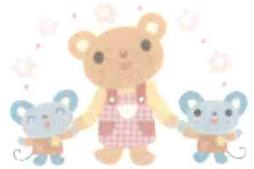


ぱんだぐみだより

令和3年3月
北今泉保育園

保育目標

- 自分でできることの喜びを感じながら、身のまわりのことをしようとする。
- 戸外遊びを通して、春の心地よさを感じたり、草花に興味をもったりする。



子どもたちの様子



4月から比べると身長、体重ともに大きくなり、たくましくなった子ども達。身のまわりのことも自分でできるようになります。自分でズボンや靴下を履こうと頑張っています。トイレトレーニングも進み、1歳児は、日中はパンツで過ごせるようになります。0歳児も真似をしてオマジに座りタイミングが合うと「でた！」と喜んでいます。友だちとの関わりも増えてきて、「かして～！」と声をかけて、ままごとやブロック遊びをし、作るのも上手になりました。戸外遊びでは、桜の花びらを拾ったり、異年齢児と一緒にボールで遊んだり、三輪車に乗せてもらって楽しんでいます。

残り1か月となりましたが、体調に気を付けながら、元気に過ごせるようにしたいと思います。

桜の木の下でハイポーズ！



足形でひな人形作ったよ！

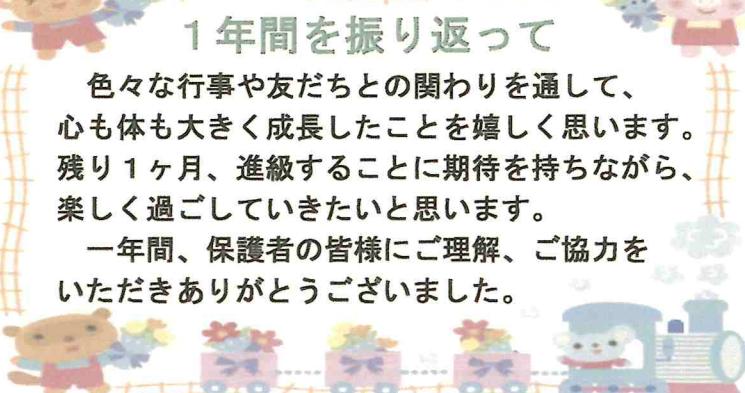


歌が上手になったよ♪



1年間を振り返って

色々な行事や友だちとの関わりを通して、心も体も大きく成長したことを嬉しく思います。残り1ヶ月、進級することに期待を持ちながら、楽しく過ごしていきたいと思います。
一年間、保護者の皆様にご理解、ご協力をいただきありがとうございました。



おねがい

- ・風邪や感染症が流行しやすい時期なので、体調が悪い時はお知らせください。
- ・日中は暖かくなってきましたので、調節のしやすい着替えの準備をお願いします。
- ・進級について、お聞きになりたいことや不安なことなどありましたら、いつでもご相談ください。



うさぎぐみ だより



《保育目標》

令和3年3月 北今泉保育園

○体調や気温差の変化に留意し健康に過ごせるようにする。

○保育士との関わりの中で模倣したり、手先を使って遊ぶ事を楽しむ。

《大きくなりましたね》

○入園してからあっという間に寝返りからお座り・ハイハイ・つかまり立ちから伝え歩き、そして、始めの一歩と歩き始める子。また、言葉（啞語）も少しずつ発するようになったり、給食（離乳食）も沢山食べるようになり、大きく成長してきた子どもたちです。

これからも子ども達の成長を見守りながら、最後まで楽しく元気に過ごして行きたいと思います。



～1年間ありがとうございました～

・うさぎ組でみんなと過ごすのも後1ヶ月となりました。

行き届かないこともありますありご迷惑をおかけすることもありましたが、保護者の皆様のご協力やあたたかく見守って下さったお陰で、楽しく過ごすことができました。本当にありがとうございました。





げんきだより



2021年3月

春の訪れを感じる中、子どもたちが入園してもう一年、それぞれの進級、卒園の時期になりました。お子さまと一緒に1年間を振り返るとともに、できなかった項目は4月からの目標にしてみましょう。

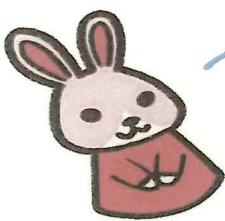
- 早寝早起きができた 朝ご飯は毎日食べた 好き嫌いをせずに何でも食べた
- 食後は歯磨きをした 毎朝、うんちをした 外でたくさん遊んだ
- 外から帰つたら手洗い、うがいをした 友達と仲良く遊ぶことができた



<感染症情報（清武社会福祉会）>

RSウイルス感染症（症状は軽い風邪症状から重い肺炎まで様々で、初感染の乳幼児は重症化しやすく、特に生後6ヶ月以内の乳児は肺炎などの合併症に注意）、**突発性発疹**の報告があります。

感染症対策で安全管理へのご協力、ご理解をお願いする中ではありますが、子どもたちが安心して楽しく過ごせるよう、健康観察を行い、今後も緊張感をもって感染症予防に取り組んでいきたいと思います。



「3」は耳の形に似ていることなどから3月3日は耳の日



～人とのかかわり～ 話を聞く力を育むために

子どもには、人の話をきちんと聞けるようになってほしいと感じている保護者の方も多いかと思います。子どもたちは、日頃からおとの姿を見ているものです。まずは、周りのおとなが子どもの話を聞いてあげて、話を聞いてもらうことのうれしさを体験させるようにしていかがでしょうか。

<ポイント！>子どもの話はゆっくり聞いてあげてください

話を聞く力を育むために必要なのは、自分の話を聞いてもらえたうれしさや安心感などを体験することです。それが、人の話を聞くという姿につながります。まずは、おとなが子どもの話をゆっくり聞き、思いを受けてめてあげることが大切です。子どもが話しかけてきた時は、ていねいに話を聞きましょう。話をよく聞いてもらうことができると、子どもの心も満たされます。

<話を聞く時には……>

子どもが話しかけてきた時に、家事などの途中で、すぐに対応できない場合は「あっちいってて」などではなく、「〇〇しているから終わったら、すぐに聞くね。少し待っててね」などと子どもに伝えます。ゆったりとした気持ちで話を聞くことができる状況をととのえましょう。

<あらゆる場面で語りかける>

乳児は、言葉で気持ちを表現することはできませんが、それでもおとなは子どもに話しかけ、子どもの気持ちを察して言葉で表現してあげましょう。

そうすることで、言葉を覚える基礎になり、気持ちに応えてくれて、うれしいという体験にもつながっていきます。



ほけんニュース 少年写真新聞社 2020年2月号より

